

令和 3 年度 能登町当初予算



令和 3 年度当初予算は、平成 27 年度に策定した第 2 次総合計画に掲げる「町民が自信と誇りを持てる町づくり」を目指し、「能登町創生総合戦略」を踏まえた関係人口や交流人口の拡大など、能登町創生をさらに推し進めるべく編成しました。

これまでに整備したハードを活かし、更なるソフト面の充実を図り、町の活性化と住民サービスの向上に努めるとともに、コロナ対応をはじめ、さまざまな地域課題の解決に取り組みます。

ただし、本年度は町長改選の年にあたるため、政策的な新規事業を当初予算には計上しない、いわゆる骨格予算編成となっています。

一般会計 131億3900万円

(前年度比 20 億 6300 万円減 ▲13.6%)

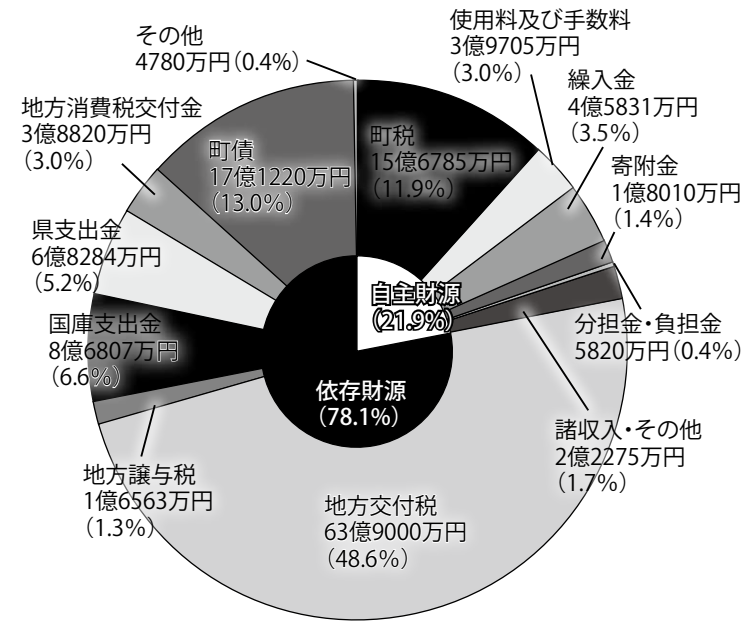
特別会計	53億7396万円	(前年度比 1 億 298 万円減 ▲1.9%)
会計名称	予算額	増減
国民健康保険	22億6642万円	0.4%
保険事業勘定	22億6079万円	0.4%
直営診療施設勘定	563万円	0.4%
後期高齢者医療	3億2429万円	0.7%
介護保険	27億8325万円	▲3.9%

企業会計	58億1721万円	(前年度比 8 億 5383 万円減 ▲12.8%)
会計名称	予算額	増減
水道事業会計	13億 267万円	▲35.5%
収益的支出	6億8355万円	▲ 0.3%
資本的支出	6億1912万円	▲53.6%
下水道事業会計	17億2190万円	▲ 3.5%
収益的支出	8億8394万円	▲ 9.6%
資本的支出	8億3796万円	3.7%
病院事業会計	27億9264万円	▲ 2.6%
収益的支出	24億9678万円	2.1%
資本的支出	2億9586万円	▲29.9%

◆地方債残高		
区分	令和 3 年度（見込）	令和 2 年度末（見込）
一般会計	224 億 197 万円	228 億 2754 万円
水道事業	42 億 3588 万円	44 億 2166 万円
下水道事業	71 億 9708 万円	75 億 5349 万円
病院事業	5 億 9693 万円	6 億 9578 万円
計	344 億 3186 万円	354 億 9847 万円

◆基金総額		
区分	令和 3 年度（見込）	令和 2 年度末（見込）
一般会計	31 億 683 万円	34 億 3844 万円
特別会計	5 億 4641 万円	5 億 5746 万円

歳入状況



●自主財源
町税は、2,525 万円減の 15 億 6,785 万円、使用料及び手数料は、インターネット使用料等の増加により、1,098 万円増の 3 億 9,705 万円を見込んでいます。

寄付金は、ふるさと能登町応援寄附金の減により、1 億 8,010 万円を見込んでいます。

●依存財源
歳入全体の約 50% を占める地方交付税は、骨格予算編成による歳入調整のため、8 億 3,000 万円減の 63 億 9,000 万円を見込んでいます。

国庫支出金・県支出金については、有線放送整備事業の完了等により、2 億 8,476 万円減の 15 億 5,091 万円を見込んでいます。

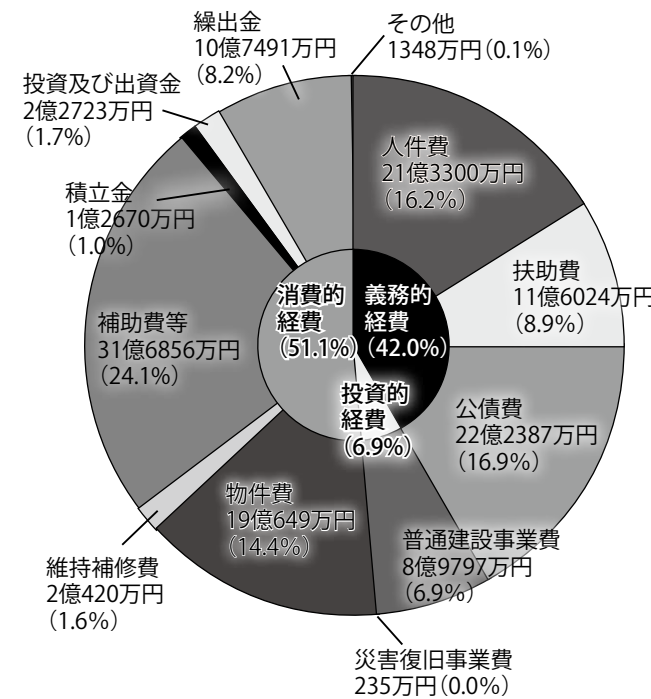
町債においては、有線放送整備事業や内浦クリーンセンター解体事業、地域コミュニティセンター整備事業等の完了により、7 億 120 万円減の 17 億 1,220 万円となりました。

歳出（性質別）状況

●義務的経費
総額は 55 億 1,711 万円となり、全体の約 40% を占めました。そのうち人件費については、退職手当特別給付負担金の減等により、8,903 万円減の 21 億 3,300 万円となっています。公債費は、当初予算では繰上償還金を見込まず、6 億 6,279 万円減の 22 億 2,387 万円となりました。

●投資的経費
普通建設事業費において有線放送整備事業が完了したことなどにより、17 億 2,121 万円減の総額 9 億 32 万円となりました。

●消費的経費
物件費は 5,307 万円の減、維持補修費は 5,271 万円の減となりました。しかし、新焼却施設整備に係る奥能登クリーン組合への負担金が大幅に増加した影響で、補助費等が 5 億 5,030 万円増の 31 億 6,856 万円となり、全体では 3 億 8,982 万円増の総額 67 億 1,157 万円となりました。



【用語解説】

自主財源：町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入しうる財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

町税：町民税、固定資産税など、皆さんが納めた税金

繰入金：町の基金からの繰入金

諸収入：町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入

地方交付税：地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が地方公共団体の一般財源として配分する税

国庫支出金・県支出金：各種事業に対する国・県からの補助金など

町債：資金調達などの長期借入金

人件費：議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、会計年度任用職員を含む職員給など

扶助費：社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助

公債費：町債の元利償還金及び一時借入金の利子の合算額

普通建設事業費：道路、学校など公共用または公用施設の建設事業に要する経費

物件費：需用費（消耗品等）、役務費（郵便料等）、委託料、賃借料、備品購入費など

補助費等：各種団体への補助金や奥能登クリーン組合、宇出津病院への負担金など

繰出金：一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費



第2次総合計画に基づいて実施する 令和3年度 主要事業



① 自然環境との絆を大切に にしたまちづくり

令和3年度は、義務的経費や継続事業を中心とした「骨格予算」として編成しています。
第2次総合計画に基づいて実施する主要事業について、7つの施策の大綱に沿って紹介します。

世界農業遺産推進事業

1,900千円

▽秋に能登地区で「世界農業遺産国際会議」開催予定。

② 誰もが住みよいと感じ る地域が一体となっ たまちづくり

社会資本整備総合交付金事業

235,401千円

▽改良7路線（落石対策2路線、消雪1路線含む）道路施設点検、除雪業務道路メンテナンス事業

301,500千円

▽橋梁改修・補修、トンネル改修、橋梁点検（AIを活用した点検を試験的に実施）

普通河川浚渫事業

5,000千円

▽近年の豪雨による河川氾濫を受け、普通河川の土砂・樹木除去を強化、10河川分

普通河川改修事業

4,290千円

▽護岸改良を強化、13河川分

奥能登広域圏事務組合負担金（消防費）

512,630千円

▽災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を更新（宇出津分署配備）

消防施設等整備事業

20,400千円

▽耐震性貯水槽設置（宮地・小間生）

交通安全推進事業

16,956千円

▽能登自動車学校の運営会社に対し、教習車・送迎車等の更新や、高齢者講習開講に要する費用の一部を補助。

奥能登クリーン組合負担金

1,035,630千円

▽同組合の事業費を負担。組合予算では、令和5年度以降の廃棄物焼却処理に向け、プラントおよび外構工事費を計上。

③ 地域の魅力を生かした しごとづくり

関係人口創出事業

17,907千円

ワーケーションによる町への新たな人の流れを作るため、情報発信の強化や、生業文化体験プログラムの作成を実施。また、民間企業と連携し、人材受入れやモデル事業を実施する。

中山間地域等直接支払事業

120,853千円

▽農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動を継続するための支援。73協定、963鈔参加見込み。

多面的機能支払事業

72,629千円

▽農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動、営農活動への支援。

県営ほ場整備事業

99,902千円

▽「柳田南部」「寺五」「天坂・久田」「柳田中央第2」「瑞穂」の5地区での整備を継続し、新たに「大箱」「十郎原」「瑞穂第2」で着手する。また、「藤ノ瀬」地区の計画を策定する。

森林環境譲与税事業

23,742千円

▽適切に経営管理が行われていない森林で意向調査と間伐を実施する。

創業・継承支援事業

15,838千円

▽町内での創業と事業継承を支援するため、店舗建築や備品購入等に要する金融機関からの借入金等に対して一部を助成する。

観光施設管理費

88,988千円

▽観光施設の管理運営費、役場跡地利活用事業（用地測量・調査）など

④ 健康で心に豊かさを持 てる人づくり

老人福祉施設管理費

28,886千円

▽たなぎ荘、笹ゆり荘の管理運営費、藤波デイサービス・七見デイサービス送迎車の更新。

公立認定こども園管理費

122,942千円

▽鶴川保育所・柳田保育所空調改修など。保育環境の向上を図る。



⑤ 地域を通して共に学び、 まちの未来を担う人 づくり

GIGAスクール推進事業

18,311千円

▽前年度整備した一人一台のタブレット端末を活用するため、ICT支援員の増員や教員向け講習会を実施する。

がん検診事業

20,468千円

▽早期治療によるガン死亡率の減少のために検診を実施。未受診者にリコールはがきを送付し受診率の向上を図る。

予防接種事業

44,210千円

▽インフルエンザ予防接種の1〜18歳、65歳以上の自己負担金1,200円を1,000円にし接種率の向上を図る。

能登高等学校魅力化事業

52,105千円

▽魅力化コーディネーター業務委託により「まちなか鳳雛塾」の内容充実などを図る。全国の高校2年生の単年留学を受け入れる「地域みらい留学」を実施する。

東京2020オリンピック 聖火リレー事業

2,350千円

▽6月1日開催。ルートは能登消防署宇出津分署〜宇出津港いやさか広場

全日本学生ソフトテニス選手権

6,500千円

▽8月6日〜12日に開催される全日本学生ソフトテニス選手権大会（男子大会）の運営関連費用

全国高校総体ソフトテニス競技大会

26,332千円

▽7月28日〜31日に開催される全国高校総体ソフトテニス競技大会（男子大会）の運営関連費用。町でのインターハイ開催は36年ぶり



⑥ 地域の絆を深め、住み 続けたいくなるまちづ くり

定住促進事業

18,376千円

▽移住者の住宅購入や中古住宅改修に要する経費の助成。空き店舗を活用した新たな交流拠点の整備。

大会合宿等誘致事業

8,842千円

▽教育旅行、ゼミ・スポーツ合宿や全国規模の大会誘致により交流人口の拡大と町内宿泊施設等の活性化を図る。

⑦ わかりやすい行財政と 情報の共有によって、 つながるまちづくり

電子自治体推進費

29,751千円

▽国が推進する行政デジタル化の実現に向け、行政手続き等の電子申請を段階的に導入。

能登町長選挙 大森氏初当選



【町長選】

当 大森 かずよ	7,053
とりい 俊介	1,393
無効	289
投票総数	8,735



国分選挙管理委員会委員長から当選証書を受ける大森氏

当選証書授与式は3月23日に役場で行われ、国分雅史選挙管理委員長が当選した大森氏に当選証書を手渡しました。

国分委員長は「住民の幸せを第一に、町民が安全・安心に過ごせるまちづくりを期待しています」とあいさつし、町の発展に向けて着実な推進に期待を込めました。

任期満了にともなう能登町長選挙は3月21日に投票が行われました。即日開票の結果、元健康福祉課長の大森凡世氏（＝宇出津＝）が初当選しました。

任期は4月10日から令和7年4月9日までの4年間となります。

投票率は59・24％で、前回の62・42％を下回りました。

能登町長選挙の投票区別投票結果

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
第1	能登町役場 第1研修室・第2研修室	2,651	1,743	65.75%
第2	町立ひばり保育所 遊戯室	1,068	758	70.97%
第3	町立三波公民館 研修室1（旧三波小学校）	435	263	60.46%
第4	町立神野公民館 ホール	436	287	65.83%
第5	町立鶴川公民館 図書室	845	506	59.88%
第6	町立瑞穂公民館 和室	698	408	58.45%
第7	柳田総合支所 会議室	1,223	736	60.18%
第8	町立小間生公民館 研修室	365	205	56.16%
第9	町立上町公民館 研修室	789	487	61.72%
第10	町立岩井戸公民館 会議室	328	198	60.37%
第11	内浦総合支所 第1会議室・第2会議室	1,794	918	51.17%
第12	町立不動寺公民館 集会室	429	256	59.67%
第13	町立秋吉公民館 集会室	265	159	60.00%
第14	白丸コミュニティ施設 多目的ホール	605	340	56.20%
第15	小木地域交流センター ロビー	1,903	927	48.71%
第16	旧町立高倉保育所 遊戯室	912	544	59.65%
合計		14,746	8,735	59.24%

投票率は59・24％

議

会

令和3年第2回
3月定例会議



第2回能登町議会3月定例会議は、3月5日に開会し3月15日までの11日間と会期を定め、報告2件、令和3年度能登町一般会計予算など議案33件が上程されました。持木町長が提案理由を述べ、議案33件は各常任委員会へ付託されました。

12日に行われた採決で、議案33件は原案のとおり可決されました。

3月定例会議に付された議事等がすべて終了したため、12日で閉会となりました。

■報告…2件

・専決処分報告について（損害賠償の額を定めることについて）（2件）

■可決された議案…33件

令和3年度当初予算…7件

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計

令和2年度補正予算…7件

一般会計補正予算（第7号）、国民健康保険特別会計補正予算（第4号）、後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）、介護保険特別会計補正予算（第2号）、水道事業会計補正予算（第3号）、下水道事業会計補正予算（第2号）、病院事業会計補正予算（第4号）

- ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- ・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ・能登町ケーブルネットワーク条例の一部を改正する条例について
- ・能登町例規の統一に係る関係条例の整理等に関する条例の制定について
- ・能登町農林産物加工施設条例の一部

を改正する条例について

・能登町体験交流施設条例の一部を改正する条例について

・能登町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

・能登町老人福祉センター条例の一部を改正する条例について

・能登町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

・能登町介護保険条例の一部を改正する条例について

・能登町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

・能登町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について

・能登町生きがいデイサービスセンター条例の廃止について

・能登町学校給食共同調理場条例の制定について

・能登町文化財保護条例の一部を改正する条例について

・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

・請負契約の締結の変更について

・町道路線の認定について

最終日となった12日、持木町長の3月定例会議閉会に際しての挨拶がありました。その中で、「就任以来、これまで財政の健全化を念頭に、『人』と『地域』の絆を大切にしながら、地域社会を中心とした一体的なまちづくりを進めるとともに、交流人口の拡大や一次産業の振興など、様々な諸課題に一つずつ、全身全霊で取り組んでまいりました。

平成17年の町長就任以来、4期16年に渡りご支援とご協力を賜りました町民の皆さまに改めて心から厚く御礼申し上げます。」と述べました。



閉会后、議長から町長へ花束が贈られました

人事異動

令和3年4月1日付人事異動が3月26日に内示
されましたので紹介します。（異動総数160件）

■課長級

▽打合いずみ（議会議務局長）
▽蔭田大介（総務課長）▽五
田秀綱（柳田総合支所長）▽
橋本直博（内浦総合支所長）
▽諸角勝則（企画財政課長）
▽今井久幸（税務課長）▽内
糸英和（住民課長兼衛生セン
ター所長）▽西谷幸一（健康
福祉課長兼地域包括支援セン
ター長）▽向井豊人（農林水
産課長兼水産振興室長（農業
委員会事務局局長併任）▽鶴
垣厚夫（ふるさと振興課担当
課長兼地域戦略推進室長（定
住促進協議会事務局局長兼任）
▽鏡島敏雄（会計管理者兼会
計課長）▽山下栄治（教育委
員会事務局局長兼中央図書館長
兼コンセールのと施設長兼全
国高校総体ソフトテニス競技
大会準備室長）

■課長補佐級

▽小川勝則（総務課危機管理
室長）▽小原信幸（企画財政
課長補佐（服務・接遇リー
ダー）▽小路芳宏（企画財政
課長補佐（奥能登広域圏事務
組合派遣期間更新）▽道下
政利（企画財政課長補佐）▽
折坂昭夫（税務課長補佐（服
務・接遇リーダー）▽大鷲
久仁子（健康福祉課長補佐（服
務・接遇リーダー）▽和田
いずみ（健康福祉課長補佐）
▽浜田健司（健康福祉課長補
佐）▽吉村泰輝（農林水産課
長補佐兼ふるさと振興課地域
戦略推進室課長補佐（服務・
接遇リーダー）▽仲谷 宗
（農林水産課長補佐）▽二又
敏晴（建設水道課長補佐（服
務・接遇リーダー）▽大畑
幸夫（建設水道課長補佐）▽
下谷内哲次（ふるさと振興課
長補佐（服務・接遇リーダー）

▽蒲田政彦（公立宇出津総合
病院事務局次長（服務・接遇
リーダー）

■主幹級

▽濱谷真由美（議会議務局主
幹（服務・接遇リーダー）
▽道下康郎（議会議務局主幹）
▽寺下礼子（総務課秘書室主
幹）▽与野井斗史（総務課危
機管理室主幹）▽藏前雅子（総
務課主幹）▽藤谷雅美（企画
財政課主幹）▽埴田利洋（企
画財政課主幹）▽井下昭信（税
務課主幹兼ふるさと振興課地
域戦略推進室主幹）▽南山寛
幸（税務課主幹）▽間島由加
（住民課主幹）▽喜多隆志（住
民課主幹兼ふるさと振興課地
域戦略推進室主幹）▽千場か
おり（健康福祉課主幹）▽林
誠（健康福祉課主幹）▽道下
紀保子（健康福祉課主幹）▽
石平哲巳（農林水産課水産振

興室主幹）▽朝川桂輔（農林
水産課主幹）▽寅松伸也（農
林水産課水産振興室主幹）▽
橋本信康（農業委員会事務局
主幹）▽灰谷貴光（ふるさと
振興課地域戦略推進室主
幹（定住促進協議会事務局併
任）▽上野住男（ふるさと
振興課主幹）▽山本秀明（ふ
るさと振興課地域戦略推進室
主幹（定住促進協議会事務局
併任）▽大門孝徳（教育委
員会事務局主幹）▽山根 剛
（教育委員会事務局主幹兼ふ
るさと振興課地域戦略推進室
主幹）▽嶋垣英和（教育委員
会事務局全国高校総体ソフト
テニス競技大会準備室主幹）

■係長級

▽寺川和美（総務課秘書室係
長）▽川口浩喜（内浦総合支
所係長）▽多賀千鶴子（住民
課係長）▽池田紘一（健康福
祉課係長）▽宮谷内貴紀（健
康福祉課係長）▽時長弘志（農
林水産課係長）▽中宮篤志（建
設水道課係長）

■主査級

▽槻 奈々（内浦総合支所主
査）▽谷内琢哉（税務課主査
（奥能登地区地方税滞納整理
機構派遣）▽山本 樹（住
民課主査）▽大黒ますみ（建
設水道課主査）

■主事級

▽南優花（総務課危機管理室
主事）▽清水基善（企画財政
課主事）▽油谷和樹（健康福
祉課主事（石川県後期高齢者
医療広域連合派遣）▽山下
享弥（建設水道課主事）

■派遣更新

▽武田英雄（住民課長補佐（奥
能登クリーン組合派遣期間更
新）▽和田哲也（住民課主
幹（奥能登クリーン組合派遣
期間更新）

■保育所長

▽宮本貴美枝（鶴川保育所長）

■保育士

▽寺下奈津美（しらさぎ保育

所保育士）▽坂東橋幸（ひば
り保育所保育士）▽嘉枝理愛
（ひばり保育所保育士）▽曾
良尚子（ひばり保育所保育士）
▽堀内真琴（柳田保育所保育
士）

■公立宇出津総合病院看護師

▽柴田真美子（総看護師長）
▽吉井絹枝（副総看護師長）
▽宗田まゆみ（看護師長）▽
日吉山博美（看護師長）▽小
城亜紀子（主任看護師）▽板
谷美樹（主任看護師）

■新規採用

▽山本佳奈（総務課CATV
放送室主事）▽尾田起一（企
画財政課主事）▽修田明延（税
務課主事）▽尾形結熙（健康
福祉課主事）▽池岸泰充（建
設水道課技師）▽濱中さくら
（ふるさと振興課主事）▽平
田康大（教育委員会事務局主
事）▽榎木郁恵（鶴川保育所
保育士）▽新谷雅海（住民課
技能職員（能都埋立処分場）
▽野島直巳（公立宇出津総合
病院副院長兼外科医長）▽望

月弘和（公立宇出津総合病院
皮膚科医師）▽廣正 暁（公
立宇出津総合病院内科医師）
▽一宮佑輔（公立宇出津総合
病院内科医師（併任・石川県
職員）▽魚谷雄太郎（公立宇
出津総合病院内科医師）

■勤務延長

▽長谷川啓（公立宇出津総合
病院長兼外科医長）

■再任用更新

▽田代信夫（ふるさと振興課
長）▽山口伸治（教育委員会
事務局校務員（柳田小学校）
▽森進一（住民課技能職員（衛
生センター）▽寺下 昇（総
務課CATV放送室長）▽
佐野静子（ひばり保育所保育
士）▽北口弘美（住民課技能
職員（多目的交流センター）
▽辻野久美子（柳田総合支所
労務職員）▽岩本義和（公立
宇出津総合病院事務局技能職
員）▽谷内田浩（総務課秘書
室技能職員）▽船山 茂（住
民課技能職員（多目的交流セ
ンター）▽百万晴治（公立

宇出津総合病院主任薬剤師）
▽青木一修（公立宇出津総合
病院臨床検査技師）▽吉井由
起枝（公立宇出津総合病院管
理栄養士）▽中町律子（公立
宇出津総合病院看護師）▽水
島敬子（公立宇出津総合病院
看護師）

■再任用

▽赤阪浩幸（小木支所長）▽
小畠忠浩（鶴川支所長）▽角
谷重弘（柳田総合支所課長補
佐）▽大庭 毅（住民課多目
的交流センター所長）▽高田
秀樹（教育委員会事務局次長
兼真脇遺跡縄文館長）▽本谷
広子（健康福祉課主幹）▽下
野陽子（公立宇出津総合病院
事務局主幹）▽瀬戸厚子（健
康福祉課係長）▽上端正美
（しらさぎ保育所長）▽浅井
節子（ひばり保育所長）▽川
岸孝子（柳田保育所長）▽堂
野守孝（住民課技能職員（衛
生センター）▽上野 勸（住
民課技能職員（能都埋立処分
場）▽坂本ひろみ（公立宇
出津総合病院看護師）

■3月31日付退職者

▽長尾淳浩（議会議務局長）
▽赤阪浩幸（総務課長）▽小
畠忠浩（税務課長）▽大庭毅
（教育委員会事務局局長兼中央
図書館長兼コンセールのと施
設長兼全国高校総体ソフトテ
ニス競技大会準備室長）▽角
谷重弘（柳田総合支所長）▽
大松敏明（内浦総合支所長）
▽高田秀樹（教育委員会事務
局課参事兼真脇遺跡縄文館
長）▽本谷広子（健康福祉課
長補佐（服務・接遇リーダー）
▽下野陽子（公立宇出津総合
病院事務局課長補佐（服務・
接遇リーダー）▽瀬戸厚子
（健康福祉課主幹）▽上端正
美（しらさぎ保育所長）▽浅
井節子（ひばり保育所長）▽
川岸孝子（柳田保育所長）▽
高田滋子（鶴川保育所長）▽
木下早映（中央図書館司書）
▽堂野守孝（住民課技能職員
（衛生センター）▽上野 勸
（住民課技能職員（能都埋立
処分場）▽多賀史晃（公立
宇出津総合病院皮膚科医師）
▽水原寛平（公立宇出津総合

病院内科医師（併任・石川県
職員）▽前田貴智（公立宇
出津総合病院内科医師）▽坂
本ひろみ（公立宇出津総合病
院総看護師長）▽谷内ユリ子
（公立宇出津総合病院看護師
長）▽上田久留美（公立宇出
津総合病院看護師補助者）

■再任用任期満了

▽角 修一（小木支所長）▽
豆田 猛（鶴川支所長）▽江
端由爾（住民課多目的交流セ
ンター所長）▽桶間実（農林
水産課水産振興室長）▽橋谷
久司（内浦総合支所係長）▽
佐藤美智子（内浦総合支所係
長）▽福田すみ子（公立宇出
津総合病院事務局係長）▽上
田二三夫（建設水道課技能職
員）▽桜井 毅（住民課技能
職員（能都埋立処分場）▽
藤田郁夫（公立宇出津総合病
院臨床検査技師）▽森美枝子
（公立宇出津総合病院看護師）
▽井田正子（公立宇出津総合
病院看護師）▽南 栄子（公
立宇出津総合病院看護師）

この春、就職や退職された方へ 国民健康保険への届出をお忘れなく !!

就職したとき

会社の健康保険証が交付される場合は、国民健康保険をやめる手続きが必要です。

手続きに必要なもの

- ・会社から交付された健康保険証
- ・お手持ちの国保保険証 ・印鑑

この届出が遅れると…

国保税と会社の保険料を二重に払ってしまうことになります。

新しい保険証が交付されるのが就職の日より遅くなることがあります。この間に医療機関にかかる時は、受付に相談してください。

届出先 健康福祉課、柳田・内浦総合支所、小木・鵜川支所

退職したとき

会社へ健康保険証を返す場合は、国民健康保険へ加入する手続きが必要です。

手続きに必要なもの

- ・会社の健康保険の喪失証明書 ・印鑑

この届出が遅れると…

保険証が交付されないため、医療機関で全額自己負担になることがあります。国保の資格はいつ届出しても、前の健康保険の資格が失われた日までさかのぼります。国保税も同様にさかのぼって課税されますので、早めに届出するようにしましょう。

国民健康保険被保険者証に「枝番」を表記します

健康保険証の個人単位化に伴い、令和3年4月1日から新たに交付する国民健康保険被保険者証等に被保険者証ごとの「枝番」(2桁)を表記します。

なお、令和3年3月31日までに交付された「枝番」のない被保険者証等につきましては、これまでどおり有効期限までご使用いただけるため、再交付の必要はありません。

健康福祉課医療係 ☎ 62-8512

大型連休のごみ収集・受入等の営業について

	4月			5月									
	28 (水)	29 (木・祝)	30 (金)	1 (土)	2 (日)	3 (月・祝)	4 (火・祝)	5 (水・祝)	6 (木)	7 (金)	8 (土)	9 (日)	10 (月)
ごみ・資源の収集	ごみ・資源収集カレンダーのとおり ※8時30分までに出してください												
奥能登クリーンセンター ☎ 62-8222 8:30 ~ 16:30	平常どおり	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	平常どおり
能都埋立処分場 ☎ 62-3362 8:30 ~ 16:30		×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	
のとクリーンサービス ☎ 62-4400 8:30 ~ 17:00 (し尿収集・浄化槽清掃)		×	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	
能登三郷斎場 ☎ 62-4600 8:30 ~ 17:15		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

●…営業 ×…休業

住民課 ☎ 62-8510

お知らせ

障害者福祉タクシー助成券は
毎年申請が必要です

町が指定するタクシー会社を利用した際、小型車基本料金金が割引となる助成券を、障害者一人につき年間24枚まで交付します。週に2回以上人工透析を受けている場合は、年間96枚まで交付します。

※タクシー券の有効期限は2022年3月31日までです。前年度に交付されたタクシー券(有効期限が2021年3月31日のもの)は使用できませんので、再度今年度分の申請をお願いします。

対象者
身体障害者手帳1級または2級の人
療育手帳A判定の人、精神障害者保健福祉手帳1級の人
※施設で生活している人、自動車の運転免許を所持している人、家族が障害者の利用のために自動車税の減免措置を受けている人は助成の対象となりません。

手続きに必要なもの
・身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳・印鑑
申請場所
健康福祉課、柳田・内浦総合支所、小木・鵜川支所

健康福祉課障害福祉係
☎ (62) 8515

お知らせ

国民年金保険料は
納期までに納めましょう

令和3年4月分(令和4年3月分)までの国民年金保険料は、月額16,610円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用しての納付、便利でお得な口座振替もあります。

納付期限までに保険料を納めないで障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合がありますので、忘れずに納めましょう。保険料が未納となっている方に対して、日本年金機構では電話や文書、戸別訪問により早期に納めていただくよう案内を行っています。所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますのでご相談ください。

住民課年金係 ☎ (62) 8510

お知らせ

無料年金相談を受け付けます

社会保険労務士が無料で年金相談を受け付けます。年金の受給に関する相談や年金請求のお手続きなどがありましたらご利用ください。

なお、ご利用の際には予約が必要となりますので事前に基礎年金番号をご準備の上、お申し込みください。

日時 4月21日(水) 10時~16時
場所 役場(相談室を用意します)
予約・問合せ先
住民課年金係 ☎ (62) 8510

ニュース

深層水でヒラメ美味しく
金大大学院生が調査



海洋深層水で養殖したヒラメを披露する重松さん(左から2人目)

能登海洋深層水でヒラメを養殖すると、味に好影響があるとみられることが、金沢大学能登海洋水産センターの学生の研究で分かりました。料理人らへのアンケートの結果、うま味などが向上したとの評価が得られました。同大学院博士前期課程2年の重松惇志さんは「能登の魚をおいしく食べてもらうことにつなげたい」と話しています。

ニュース

「おさかな給食」で
スルメイカを堪能

県漁協小木支所が、地産地消の食育推進を目的に、町内の小中学校に小樽で水揚げされた船凍イカ約300kgを無償で提供し、「おさかな給食」が実施されました。

2月26日、宇出津小学校では、児童のリクエストによる「さらさ揚げ」が出され全校児童179人がイカ料理を味わいました。児童らは「やわらかくて美味しい」と笑顔を見せました。

給食時間に合わせ、同支所の職員らが、集魚灯やイカ釣り船のパネルを使ったミニ講話を行い「環境やイカのことを考えるきっかけにしたい」と話しました。

イカを使った「おさかな給食」は3月にも実施、町内全校で2回ずつ提供されました。



イカ料理を味わいながらイカ漁について学ぶ児童ら

有線テレビインターネット 50M キャンペーン がはじまります！

今回のお知らせは

「令和 2 年度に有線テレビ光化再整備工事を行い、インターネット接続サービスを受けている加入者」と「能都地区でインターネット接続サービスを受けている加入者」の皆さまが対象です。

※能都地区の 50 M以上のサービスの加入者は対象外です。

令和 2 年度再整備地区および能都地区で、インターネットに加入されている皆さまには、

- ① 4 月 14 日から 2 か月間、上り 50M / 下り 50M サービスを提供する予定です。
- ② 5 月 10 日頃をめどに新サービスへの切替についてご案内します。
- ③ 6 月 15 日より新サービスを開始しますが、令和 4 年 3 月 31 日までは令和 3 年 4 月に通知する使用料の額とします。

④令和 4 年 2 月頃をめどに令和 4 年度のサービス提出における手続きについてご案内します。

⑤令和 4 年 4 月より、④で手続きいただいた新サービスの使用料の額となります。



◆今後のスケジュール

	令和 3 年度							令和 4 年度		
	4	5	6	～	1	2	3	4	5	～
内容	① 50M キャンペーン 上り 50M/ 下り 50M 4/14 ㊦～ 6/14 ㊦			③新サービス開始 6/15 ㊦～ 3/31 ㊦ 4月1日㊦現在の使用料のまま使用できます。 30M/30M 50M/50M 100M/100M ※ 10M は廃止になります。				⑤新サービス 提供期間 4月1日㊦から新サービスの 使用料になります。		
	②新サービスの 使用手続き 5/10 ㊦～ 5/31 ㊦ (予定)			④令和 4 年度の使用手続き 2/15 ㊦～ 3/15 ㊦ (予定)				30M/30M 4,180 円 (税込) 50M/50M 4,565 円 (税込) 100M/100M 4,950 円 (税込)		

※日程などは変更する場合があります。ご不明な点はお問い合わせください。

☎総務課情報係 ☎ 62-8532

テレビが映らない

域内電話の
通話ができない

インターネットが
つながらない

告知放送が
鳴らない

能登町ネットワーク
カスタムズセンター
にお電話ください

☎ 76-8005 <専用ダイヤル>
(平日 8:30 ～ 17:15)

※障害などの原因が宅内の不具合による場合は、加入者負担が発生することがあります。
その場合の負担額は、訪問した担当者が提示します。



あなたの住宅の耐震化を支援します！

町では、地震に強い安全・安心なまちづくりに向けて、住宅の耐震診断や耐震補強工事の費用の一部を補助しています。

☎建設水道課 ☎ 62-8523

Step1 自分の居宅の状態を知りたい

簡易耐震診断をお勧めします。町から耐震診断士に診断を依頼します。

簡易耐震診断プラン

プラン	摘 要	料金
基本プラン	図面・写真あり	無料
現地調査実施プラン	図面なし、または現地調査を希望する場合	5,000 円

Step2 耐震改修をしたい

耐震診断及び耐震改修工事に対する補助制度があります。リフォーム工事で行う耐震補強分も対象になります。所有者が耐震診断士及び施工業者に直接依頼します。

補助限度額と要件

耐震診断	通常耐震改修	段階的耐震改修	
補助率 3/4 限度額 9 万円	限度額 150 万円	第 1 段階 (限度額100万円)	第 2 段階 (限度額50万円)
		2 階建て住宅の 1 階部分の上部構造評点を 1.0 以上とする	住宅全体の上部構造評点を 1.0 以上とする
	住宅全体の上部構造評点を 1.0 以上とする	階別型	住宅全体の上部構造評点を 1.0 以上とする
		評点型	住宅全体の上部構造評点を 0.7 以上とする

※階別型：階ごとに耐震改修を行う方法

※評点型：評点を段階的に上げていく方法

補助金の代理受領制度を導入しました！

補助金の受領には、「代理受領制度」も選択できます。

住まいの耐震化に関する補助金の交付に関して、申請者（施主）が改修工事費等から補助金を差し引いた額を用意すればよい制度です。申請者（施主）が、改修工事等を実施した工務店等に、補助金を代理で受け取ることを委任することにより、当初の費用負担を軽減することができます。

※工務店等と相談の上、どちらの制度をご利用になるかお選びください。

従来の制度と代理受領制度の比較 ※（例）耐震改修工事費 200 万円、補助金 150 万円の場合

	支払の流れ	金額	内容
従来の制度	①申請者→工務店等	支払額 200 万円	工事費等全額を一旦支払う必要あり
	② 町 → 申請者	補助金 150 万円	補助金は工事費等支払い後に交付
代理受領制度	①申請者→工務店等	支払額 50 万円	工事費等から補助金を差し引いた金額の支払いで OK
	② 町 → 工務店等	補助金 150 万円	町より工務店等に直接交付

第10回 能登高校卒業証書授与式 それぞれが描く夢に向かって

3月2日、県立能登高等学校の第10回卒業証書授与式が行われ、普通科40人、地域創造科28人、計68人が思い出が詰まった学び舎を巣立ちました。

普通科1組の濱中彩花さんと地域創造科2組の高橋拓光さんが代表して卒業証書を受け取りました。

2年生の橋本楓香さんが送辞を読み上げ、卒業生を代表して普通科1組の小谷内瑠捺さんが答辞で感謝の気持ちを伝え、未来への決意を新たにしました。

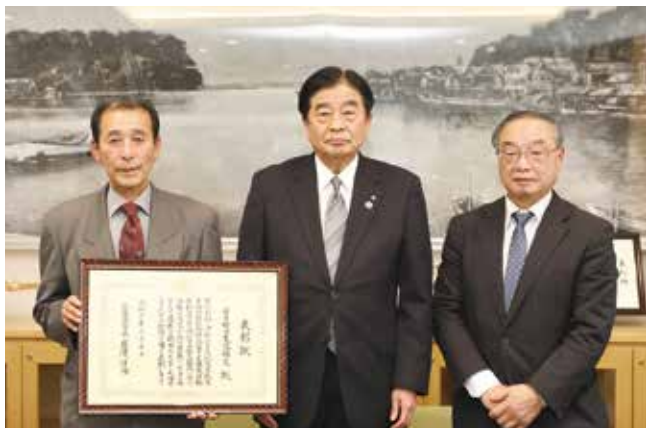


在校生から1人ずつ花束を受け取る卒業生

多面的機能発揮促進事業優良活動表彰 当目棚田集落協定が受賞

北陸農政局による多面的機能発揮促進事業優良活動表彰「中山間地域等直接支払部門」において当目棚田集落協定が優良活動団体に選ばれました。

3月15日、多賀章利代表らが役場を訪れ、町長に受賞の喜びを報告しました。当目地区の5集落が広域協定を締結し、棚田米「当目の米」や「なれずし」を製造・販売するほか、大学合宿の受け入れなどを通し、農業維持と振興に取り組んでいます。



受賞を報告する多賀代表（左）と役員の修田さん（右）

お祝いの花や祝い状に囲まれる藤田さん



100歳ご長寿 いつまでもお元気で

3月1日、小浦の藤田はつさんが100歳を迎えられ、自宅で町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。

藤田さんは、週2回デイサービスに通っており、新聞を読んだり、折り紙をするほか、計算ドリルやぬり絵などをして過ごされています。

誕生日には、毎年ご家族が集まりお祝いしており、コロナ禍の今年は、同居の息子さん夫婦とお孫さんから祝福され、嬉しそうな様子でした。

雪解けの田んぼに田の神様を送り出す的場さん



神野公民館「あえのこと」 1年の豊作願い送り出す

3月11日、神野公民館で春の「あえのこと」が行われ、今年の豊作を願いました。

鶴町の的場清一さんが主人役を務め、山海の幸や風呂でもてなされた田の神様は、集まった住民らが見守る中、公民館前の田んぼに送り出されました。

春の「あえのこと」は、2月9日に行われる地域が多数ですが、神野地区では雪が多いため、毎年3月に行われています。

イカの駅つくモール 記念植樹式 小学校の卒業記念にシダレザクラを植樹

2月22日、のと九十九湾観光交流センター「イカの駅つくモール」で記念植樹式が行われました。

昨年、小木小学校の卒業生でもある（有）石岡石油店代表取締役の石岡二郎さんが、施設の景観緑化を目的として町に贈った寄附金を活用し、小木小学校6年生の卒業記念として、5本のシダレザクラの苗木を植樹しました。

石岡さんは、小学校の思い出や地元への熱い思いを語り、「今日のことを忘れず、大人になったときに桜を見に来ようと思ってほしい」と話しました。



サクラは同校6年生と石岡さんご夫妻のほか、町長や関係者らによって、正面駐車場の西側に植えられました。

6年生11人を代表し、灰谷一輝君と滝彩羽さんが「大きくきれいに育って、みんなに見てほしい」、「今日植えた桜と一緒に大きく成長したい」とあいさつしました。



シダレザクラを植樹する児童ら

宇出津小学校6年生 オンライン授業 町の活性化を東大生に学ぶ

2月25日、宇出津小学校6年生38人がオンライン授業で町の活性化について学びました。2月に山口地区の「あえのこと」をインターネットで生中継した東大生が、関係人口の創出などをテーマにした取り組みを紹介し、「1人でできないことも仲間となら実現する。オンラインなら遠くの人とも協力できる」と語りかけました。児童らは、地元の伝統と町内外の人が力を合わせた地域活性化について理解を深めました。



東大生から活性化への取り組みについて学ぶ児童ら

オンラインで発表する田原さん（左）



地域特産物マイスターが情報交換 ブルーベリー栽培 全国に紹介

公益財団法人「日本特産農産物協会」が認定した「地域特産物マイスター」による情報交換会が2月12日、オンラインで開催されました。

ブルーベリーの栽培・生産で卓越した技術を有するとしてマイスターに認定された田原義昭さんは、役場の会議室から参加。町がブルーベリーを導入した時の苦労話や、米国視察でヒントを得て木材チップを利用して苗を植える手法を開発した経緯を語りました。



言若の五輪塔遺蹟

合鹿言若集落から珠洲方面へ 700 m ほど珠洲道路を進んだところ（珠洲方面を見て左手）にあり、現在総高 72cm、最大幅 26cm で地輪を欠いた五輪塔がある。昭和 34 年 11 月に村指定文化財（史跡）となった。

珠洲郡と鳳至郡の境界を定めたという古文書「阿部判官山境定書」（珠洲市教育委員会所蔵）に、境界の目印の一つとして「ごんしゃくのごりん石」が登場します。それが、町指定文化財「言若の五輪塔遺蹟」と考えられています。

教育委員会事務局
☎ 62-8537

言若の五輪塔

その式拾参

のとちよう 歴史と文化のトビラ

能登町奨学生を募集します！

令和 3 年度能登町奨学金貸与を受ける生徒・学生を募集します。
必要書類など詳細については、町ホームページで確認いただくか教育委員会までお問い合わせください。

貸与資格

- ①本町に現に引き続き 3 年以上居住する者の子弟であること
- ②以下のいずれかに在学し、品行方正、学術優秀および身体強健であること
 - ・高等学校（特別支援学校の高等部を含む）
 - ・高等専門学校または専修学校の修業年限が 2 年以上の高等科もしくは専門課程
 - ・大学（大学院を除く）
- ③学費の支弁が困難であること
- ④同一世帯もしくは、2 親等以内の親族に町税等について滞納がないこと

受付期間

4 月 9 日（金）～ 4 月 30 日（金）

提出先

教育委員会事務局または
柳田総合支所・内浦総合支所・小木支所・鶴川支所

貸与区分	金額（月額）
高校	20,000 円
短大・高専	25,000 円
大学	30,000 円

学校生活の費用を助成

就学援助制度

経済的理由により費用の負担が大きいと認められる児童生徒に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助する制度です。申請書は各学校にあります。

申請には学校長の意見書が必要ですので、在籍している小中学校へ申し出てください。※児童生徒の世帯構成や所得状況等により認定されない場合があります。

続☆星のささやき

「春の星空の目印」

4 月に入り少しずつ暖かくなってきました。晴れた夜には、春の星空の目印を探してみましょう。

午後 8 時頃の北東の空には、7 つの星からなる柄杓の星並び「北斗七星」が見えます。おおぐま座の背中からしっぽにかけての部分です。珠洲市宝立町では、船の舵に似ていることから「キタノオオカジ（北の大舵）」と呼ばれていた記録があります。

北斗七星の先の 2 つの星を 5 倍程度伸ばすと、北極星が見つかります。私たちに北の方角を教えてくれる大切な星です。

北斗七星の柄杓の柄の部分に東に伸ばしていくと、「春の大曲線」という大きなカーブを描くことができます。カーブを伸ばして 1 つ目のオレンジ色の星は、

星の観察館「満天星」
☎ 76-0101



うしかい座のアークトゥルスです。2 つ目の白い星は、おとめ座のスピカです。この 2 つの星は、春の夜空に一緒に見えることから「春の夫婦星」と呼ばれています。

のと里山空港

のと里山空港
販わい創出実行委員会
☎ 0768-26-2303

11 日（日）

のっぴーグラスづくり
「アマビエのっぴー」と
12 種類の絵柄



時間 10:00 ～ 12:00
13:00 ～ 15:00
場所 のと里山空港 4 階
生涯学習センター
費用 無料 一家族 1 個程度、
限定 50 個。

◆参加事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。

うみとさかなの 科学館

☎ 62-4655

今月の教室

こいのぼり工作 ▶
投げて
飛ばしてみよう！



◀海藻しおり工作
好きな海藻を
しおりにしよう！

受付時間 9:30 ～ 11:00
13:00 ～ 15:30
費用 無料
休館日 毎週月曜日

◆工作教室は小学生以上が対象です。未就学児は保護者が付き添い、一緒に作ってください。

◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。

のと海洋ふれあい センター

☎ 74-1919、FAX74-1920
E-mail : nmci@notomarine.jp

海辺のウオークガイド

磯でヤドカリをさがそう！

日時 4 月 10 日（土）、11 日（日）、
24 日（土）、25 日（日）、29 日（木）・（金）
10:30 ～ 12:00/13:30 ～ 15:00
内容 ヤドカリの仲間をみつけて、殻交換の様子なども観察します。

対象 家族または 5 人程度のグループ。（事前申込み）

定員 1 組（1 日 2 組）

場所 のと海洋ふれあいセンター
海の自然体験館、磯の観察路

もちもの 動きやすい服装、
着替え、長靴など

費用 無料（ただし高校生以上は入館料 210 円が必要）